



北村 あや子 区政ニュース

令和あらかわ病院送迎車活用地域交通の利用状況



今年1月から始まった「病院送迎バスを活用した移動支援」実証運行の、利用状況について報告がありました。

2つのルートのうち町屋駅や南千住駅を経由する「リバーサイド病院～令和あらかわ病院」は、1～4月の4か月間で延べ1,388名が乗車、そのうち1/4の348名がシルバーパス利用

(1) 令和あらかわ病院～町屋駅～南千住駅～リバーサイド病院 (1日6往復)

月	運行日数	利用者数			1便当たりの利用者数	70歳以上の割合
		病院利用者	70歳以上	合計		
1月	19日	222名	67名	289名	1.27名	23.2%
2月	18日	250名	99名	349名	1.62名	28.4%
3月	21日	288名	72名	360名	1.43名	20.0%
4月	21日	280名	110名	390名	1.55名	28.2%
合計	79日	1040名	348名	1388名	1.46名	25.1%

(2) 令和あらかわ病院～日暮里駅～日本医科大学付属病院 (1日6往復)

月	運行日数	利用者数			1便当たりの利用者数	70歳以上の割合
		病院利用者	70歳以上	合計		
1月	19日	647名	59名	706名	3.10名	8.4%
2月	18日	626名	105名	731名	3.38名	14.4%
3月	21日	833名	79名	912名	3.62名	8.7%
4月	21日	787名	83名	870名	3.45名	9.5%
合計	79日	2893名	326名	3219名	3.40名	10.1%

です。定員6名で乗り切れない場合もあるのではと心配もありましたが、利用者は1便あたり1～2名とのことでした。

また、日暮里駅経由の「日医大病院～令和あらかわ病院」ルートは、シルバーパス利用は約1割(326名)とのことでした。2ルートあわせて70歳以上の方の利用は延べ674名です。

1日6往復で平日のみと、便数が限られているため利用者はそこまで多くないものの、「便利です」という声もあります。区は「地域住民の移動手段として定着しつつある」としています。

荒川区はQ&A付きのチラシを7,400枚を各戸配布したそうですが、配布エリアは町屋5～6丁目のみ。この事業をご存じない令和あらかわ病院近隣にお住まいの方もいらしたことを議会で取り上げ、さらなる周知を求めました。1ルートの運行経費の半額、ひと月約28万円を区が負担している事業です。乗降場所の分析や時間帯ごとの利用状況なども調査し、必要な移動手段の確保に活かしてほしいです。今年12月まで実証運行を行い、本格運行の可否を検討します。誰もが移動しやすい環境整備に、コミュニティバスや都営バスの充実など行政の責任を果たすことも求めていきます。ご意見をお寄せください。



保育園待機児童 1歳児で14名 尾久地域は6名

区内の待機児童は…

		2026	2025
認可園申込者		1,411	1,429
入園承諾		1,200	1,223
入園不承諾 ※①		211	206
認可園以外を利用	認証保育所	15	15
	家庭的保育	5	3
	定期利用	0	0
	小計 ※②	20	18
保育利用なし	1園希望	8	6
	隣接に空枠あり	51	34
	求職活動停止中	14	11
	育休延長可	103	125
	書類不備	1	1
小計 ※③	177	177	
待機児数①-(②+③)		14	11

新年度4月の認可保育園入園は1,411人の申し込みがあり、入園不承諾が211人ですが、待機児数は厚労省基準で14人(前年比3人増)でした。待機児はすべて1歳児で、地域別では西尾久6人、東尾久3人、町屋5人と、尾久地域で多くなりました。昨年待機児が多かった東日暮里地域ではゼロになりました。

ただし、認可外施設利用や近隣地域に空きがある場合など(表②③)は待機児童にカウントされません。厚労省の定義では「自宅から20～30分未満で登園が可能」な園に空きがある場合は希望園に入れなくても待機児に含めない、とされていますが、実際に20～30分かけて通園は大変。通勤時間の都合などで特定の園を希望せざるをえない養育者の実情もあり、改めて待機児の定義を見直すことも必要だと思います。

「きょうだいも別々の園になり、送り迎えが大変」「自宅に近い園がいっぱいで、空きのある園までは遠く、仕事復帰できない」などの声も寄せられています。マンションがふえる一方、保育園や学童クラブの整備が追いつか

ない現状が続いています。

保育利用率は66.3% 区内の保育利用率は2016年度46.8%→26年度66.3%に。約20%上昇し、産後の仕事復帰も一般的になっています。ゆとりある子育て環境づくりに、働く人の賃金アップと地域の保育整備こそ必要。ディベロッパーの儲けありきの開発でなくこれからを見据えたまちづくりが求められます。



第45回あらかわの伝統技術展 7月3日～5日

今年も「あらかわの伝統技術展」が開催されます。伝統工芸技術等の展示・実演や伝統工芸品等の販売、職人体験コーナーもあって、楽しめます。私も昨年お邪魔しました！お出かけしてみたいでしょうか。

開催概要

開催日時:7月3日(金曜)・4日(土曜)・5日(日曜) 午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

実施会場:荒川総合スポーツセンター(南千住6丁目45-5) 2階大体育室、卓球場ほか

実施内容:職人による伝統工芸技術等の展示・実演、伝統工芸品等の販売、アンケートに答えて伝統工芸品等が当たる福引(4日(土曜)・5日(日曜)のみ)、職人体験コーナー、職人よもやま話<「伝統に生きる」上映会&トークイベント>(5日(日曜)のみ)、荒川の匠育成事業コーナー<若手職人の作品展示等>、相撲甚句上演(4日(土曜)・5日(日曜)のみ)、大太鼓演奏(4日(土曜)・5日(日曜)のみ)、など



【問合せ】地域文化スポーツ部生涯学習課荒川ふるさと文化館 電話番号:03-3807-9234

荒川区議会6月会議が始まります 6月23日～

荒川区議会6月会議が6月23日(火)から7月8日(水)まで行われます。日本共産党荒川区議団からは私(6月23日13時～)と相馬区議(6月24日10時30分～)が本会議一般質問を行います。傍聴もできますのでぜひ。



日時 **7月17日(金)** 18:30～20:00

会場: **北村あや子事務所**

TEL. 3894-6668 要予約

